

小倉清二郎 さくらい せいじろう 性の理研究家。明治十五年福島縣須賀川生れ、

昭和十六年一月十四日歿（八八—一九四二）。東京帝國大學文科大学哲學

科の學ぶ。明治四十五年性の理研究會組織相對會を興し、雑誌『相對』

（第壹集・大正二年一月—二十日相對社）を發刊。田山花袋門下の小説

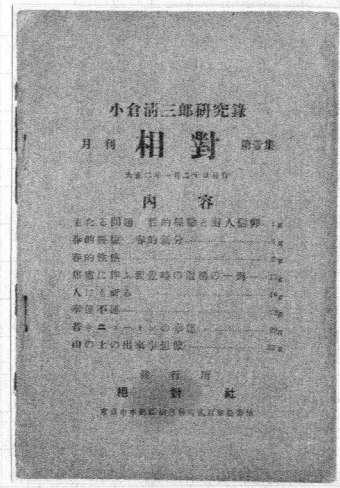
家坂本石創は妻ミチ子ヨの弟。

譯書に、ハヴェロック・エリス著『性的特徴』（大正二年十一月—二十

日—未出版社）。また、小倉ミチ子顯彰會『相對會の共』（昭和二十

七年八月—二十五日故小倉清二郎研究報告顯彰會・第一組合相對會）が

ある。



小倉清二郎研究録
月刊 相對 第壹集

大正二年一月二十日發行

内 容

- 性化の問題 性所屬と個人顯彰 14
- 性的特徴 性的区分 18
- 性的特徴 24
- 性化に伴う意識の階級の一考 28
- 人間的性 32
- 性化の過程 36
- 性化の過程 40
- 性化の過程 44

発行所
相 對 社

東京市千代田区新大塚町三丁目